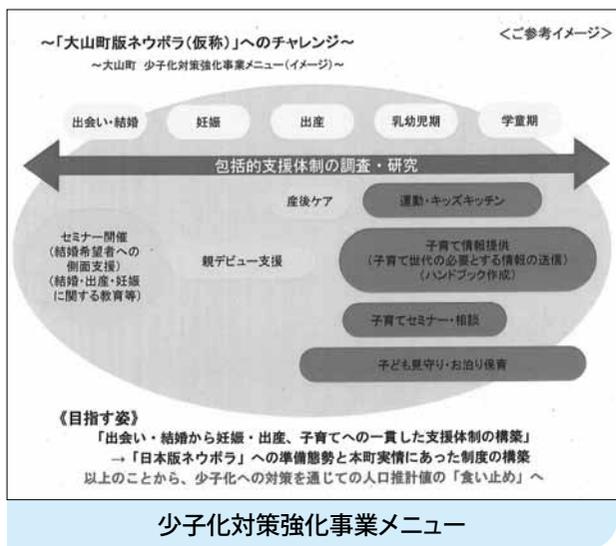




岡田 聡 議員

有効な子育て支援策は？

町長 保育料を一部無償化に



【岡田】少子高齢化にともなう急激な人口減少の流れのなか、他の自治体より有効な施策で定住化につなげるこゝとが重要だ。

大山町版ネウボラでどこまでめざすのか。

【町長】未婚率が高いので、出逢いから結婚・妊娠・出産・子育てまでの一貫した支援体制をめざす。

【岡田】「子育て王国」と「とっとり」でどこまでめざすのか。

【町長】子育ての包括的支援策や連携づくりなどの調査・研究をする。第3子以降かつ2歳以上の保育料の無償化も実施する。

【岡田】近隣町村の思い切った予算をどう思うか。

本町でもPRをしては。

【町長】本町もさまざまな充実した施策を展開している。全体としての支援策の情報を広げていく

【岡田】学校週5日制は、子どもたちにゆとりを与え、さまざまな活動を体験させ、豊かな人間性などの生きる力を養うため、という中教審の答申を受けて実施されたものである。

「土曜授業」のメリット、デメリットをどう考えているか。

【教育委員長】メリットとして、地域と連携した体験活動や、外部人材の協力で、特別活動などの授業を行う工夫ができる。

デメリットとしては、定着している地域での取り組みへの影響、教職員の勤務時間の変更などがある。

「土曜授業」の考えは？

教育委員長 実施するメリットはない



地域での取り組み

【岡田】平井知事は、実施を呼びかけているが、どう考えるか。

【教育委員長】いま「土曜授業」を実施する大きなメリットはない。